



蒸し暑い日が続いています。コロナ対策のため常時換気をしながらか教室のエアコンをフル稼働しています。座席によっては、暑い席、逆に寒い席が生じることがありますので、お子様の座席の状態を確認していただき、寒い場合は、薄手の長袖を持たせるなど配慮をお願いします。



また、コロナ感染者が全国的に増加しています。熱中症予防、コロナ予防と厳しい状況ですが、じょうずに対応し元気に夏休みを迎えられるようご家庭でも注意をお願いします。

### 健康カードについて

#### 健康診断の結果をお知らせします



左側のページに、各種検診、検査の結果を記入してありますので、確認してください。保護者印を押して7月15日までに返却してください。

検診、検査で異常があったお子様には、すでに、治療の勧めをお渡ししてありますので、早めに受診してください。



### 子供の頃からの早期受診、早期対応は将来の健康をつくれます



- \* 毎年、健康診断を行うことで、子供たちは、健康管理をすることの大切さを学んでいます。
- \* 疾病や異常を認めたときに、早期に受診をした子供の頃の記憶や習慣は、大人になってからの自己の健康管理や早期受診につながり、結果として、健康な生涯を送るために役立ちます。

だからこそ  
早期受診を！

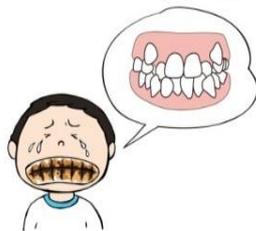


むし歯、視力、眼科、耳鼻科・内科・尿などで「受診のすすめ」があり、まだ受診していない人は、早急に受診して結果を学校にお知らせください。夏休み前をお願いします。

## むし歯を放っておくと…

### 歯並びが悪くなる!?

乳歯がむし歯になって、本来、自然に抜けるよりも早く抜くことになってしまった場合、永久歯が生えるスペースが十分でない状態で生え始めることとなります。そのため、永久歯は本来の位置からずれて生えることになるので、歯並びが悪くなります。



### 口の中が、むし歯になりやすい状態に!?

むし歯がある人は、むし歯がない人に比べ、むし歯菌の数がとても多くなっています。むし歯菌が多ければ多いほど、むし歯になりやすいです。むし歯菌が少なくなるように、乳歯の時から、口の中の環境を整えておくことが大切です。むし歯になってしまった場合は、放っておかずに早く治して、「口の中の環境を整える」ことを心がけてください。

### 永久歯もむし歯になる!?

乳歯のむし歯が、隣に生えてきた永久歯と接することによって、むし歯菌が永久歯にうつり、永久歯もむし歯になってしまいます。

乳歯のむし歯が根っこの方まで進んでいると、その後から生えてくる永久歯が形成不全になることがあります。



### 歯だけじゃなく体全体に影響が!?

むし歯があると、無意識にむし歯がない方の歯を使ってかむくせができます。片方の歯ばかりを使っていると、あごの発育がアンバランスになって、骨格や歯並びが悪くなります。また、むし歯があると、よくかんで食べることができないので、消化や吸収も悪くなり、成長にも影響します。

他にも、むし歯菌が、心臓や腎臓、神経など、全身の病気の引き金になることがあります。

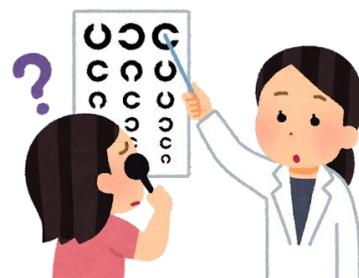


## 早めの受診をお願いします。

## 視力低下を放っておくと…

### 目に大きな負担がかかります

見えにくい状態を放っておくと視力を調整する力を酷使してしまい、目に大きな負担をかけてしまうこととなります。その結果、肩こりや頭痛、吐き気などの症状を引き起こすこともあります。大人になってからの眼底出血や、それが原因による失明につながることもあると言われています。子供の頃の早期対応が、生涯の健康につながります。



視力検査の結果、片方でも B 以下の児童に受診のすすめをしています。

視力低下の原因は、屈折異常（近視・遠視・乱視）だけではありません。斜視や弱視などが原因のこともあります。特に、今年初めて視力が下がった人は、できるだけ早く眼科を受診をして、健康状態の確認をしてください。